

## 平成28年度 第2回タクティール®ケア I コース終了



平成28年度 第2回 認知症緩和ケア研修セミナー “タクティール®ケア I コース” が、7月23・24日（土・日）洞爺湖町にある財田温泉高齢者ケア研修センターで開催され、3名の皆様にご参加いただきました。

当日の天候は晴天！窓を開け外の風と小鳥の声を聴きながらとても気持ちの良い2日間でした。北海道の夏は本州から比べるとそれほど暑くはないのですが、緑が一層濃くなる6月から7月にかけてのこの時期が一番良かったりします。8月はお盆を過ぎたあたりから夕方は涼しくなって、もう秋の気配です。だから、緑が燃え盛る6月から7月が季節の中で一番好きなんです。-^^- 特に洞爺湖町周辺は自然が豊かでスウェーデンの森のようですよ！以前、東京のインストラクターの皆さんもおっしゃったのを覚えております。

今年は洞爺湖温泉が開湯100周年の記念の年。いつもより観光客の皆さんも多く、イベントも盛大に行われておりました。確か、洞爺湖一周のマユマユを実現しギネスに挑戦したいとか・・・ 今年は300人ほどが参加したようです。。 おっと、忘れてはならない講座の様子です。

今回ご参加の皆さんは、テレビでタクティールケアを知りましたとのことで、“ガッテン”で紹介されたオキシトシンのことや、タッチケアとして紹介されたタクティールケアをご覧になっていらっしゃいました。とても嬉しかったです。だって、習って身につけたいとお申し込みしてくれた訳ですから、“番組”はもちろんですが、皆さんの“行動力”に心から感謝です。その心は、きっとどなたかの為にこの手技を役立てたいというお気持ちの表れです。「誰かの役に立ちたい」「困っている方を支えたい」看護・介護の基本ですよ！

講座のはじめは自己紹介から。仕事のこと、趣味や気分転換方法、そして QOL も。「身体を動かすのが大好き！ご主人と道内のパークゴルフ場を巡ってます」という方。「お子さんと夏は海、冬は山に出かけます」というアクティブな方。山登りや太極拳を趣味とされていますという方。また仕事から子供たちと触れ合う時間を大切にしていますとお話してくださいました。

2日間という時間ですが、早め早めの時間設定と手技毎の組み合わせを考え、協力的に実践が進みます。私も時間を有効に使うべく積極的に実技指導を行い、圧の加減や施術部位の範囲、早さなどを細かくご説明させていただきました。でも、いざ手技を受ける立場になると、穏やかな気持ちに包まれ、中にはスヤスヤ・・・いいんです。オキシトシンの効果ですから!(^^)! 皆さんお疲れ様でしたあ。。

講座後は実習に入りますが、対象者は高齢者（特に認知症などのご病気で不安を抱えている方）はもちろんのこと、職場のお仲間やご家族（身内の方）でもOKです。皆さんの持っている知識や技術でタクティールケアの対象者は広がっていきます。一人でも多くの方とのコミュニケーションの手法の一つとしてお役立てください。

今回習得されました手技が、今後の皆様のお仕事のお役に立ち、或いはスキルの一助になれば幸いです。

受講されたみなさん、実習頑張ってくださいね。応援しています。

今後は、フォローアップセミナーも随時開催して参りますので、それまでの間実習に取り組んでいただき、是非認定試験を目標にしてください。ありがとうございました。

### 【研修内容】

- 第1日目 タクティールケア理論 背中・手のタクティールケア
- 第2日目 足のタクティールケア
- 三種（背中・手・足）のタクティールケアの復習 認知症緩和ケア理念紹介 質疑応答・ディスカッション



修了証書を手に記念撮影

2016年度 次回の講座及び フォローアップ セミナーの予定	2016/8/20~21	新旭川地区センター (旭川市東6条4丁目1-13) TEL 0166-27-5111
	※上記日程でフォローアップセミナーとしてご参加いただけます。 (8/20 PM~背中及び手のタクティールケア。 8/21 AM~三種(背中・手・足)のタクティールケア)	

### 受講風景（七飯会場）

タクティールケア I コース担当講師  
シルヴィアホーム認定インストラクター

鈴木卓也



背中・手のタクティールケア



足のタクティールケア



手のタクティールケア